

研究協力をお願い

昭和医科大学では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

肝部下大静脈浸潤悪性腫瘍に対する下大静脈合併切除・再建を伴う肝切除術	
1. 研究の対象および研究対象期間	2018年1月1日から2024年9月30日に昭和医科大学藤が丘病院で肝部下大静脈浸潤悪性腫瘍に対して下大静脈合併切除・再建を伴う肝切除術を行った患者さん
2. 研究目的・方法	肝部下大静脈浸潤悪性腫瘍に対して下大静脈合併切除・再建を伴う肝切除術を行なった患者さんを対象として、患者さんの診療録を用いて肝部下大静脈合併切除を伴う肝切除の意義と人工材料（リング付ゴアテックスグラフト）を用いたIVC再建の意義を検討することを目的としています。
3. 研究期間	昭和医科大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから2027年03月31日まで
4. 研究に用いる試料・情報の種類	患者背景（年齢、性別、原疾患の診断名）、手術詳細（施行術式、バイパス術併施の有無、IVC再建に要した時間、術前門脈塞栓術併施の有無、根治度、手術時間、出血量、術中輸血の有無）、病理組織学的所見（腫瘍個数、大きさ、肝内の局在、転移性病変の場合は転移時期（同時性、異時性））、治療成績（合併症・偶発症の有無、生存期間、転帰、再発の有無、再発形式）に関するデータを収集します。
5. 外部への試料・情報の提供	該当いたしません。
6. 研究組織	研究責任者 昭和医科大学藤が丘病院 消化器・一般外科 松尾憲一

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和医科大学藤が丘病院 消化器・一般外科 氏名：松尾 憲一

住所：神奈川県横浜市青葉区藤が丘1-30 電話番号：045-971-1151（内線：2173）